

●日本及びその周辺での主な地震活動

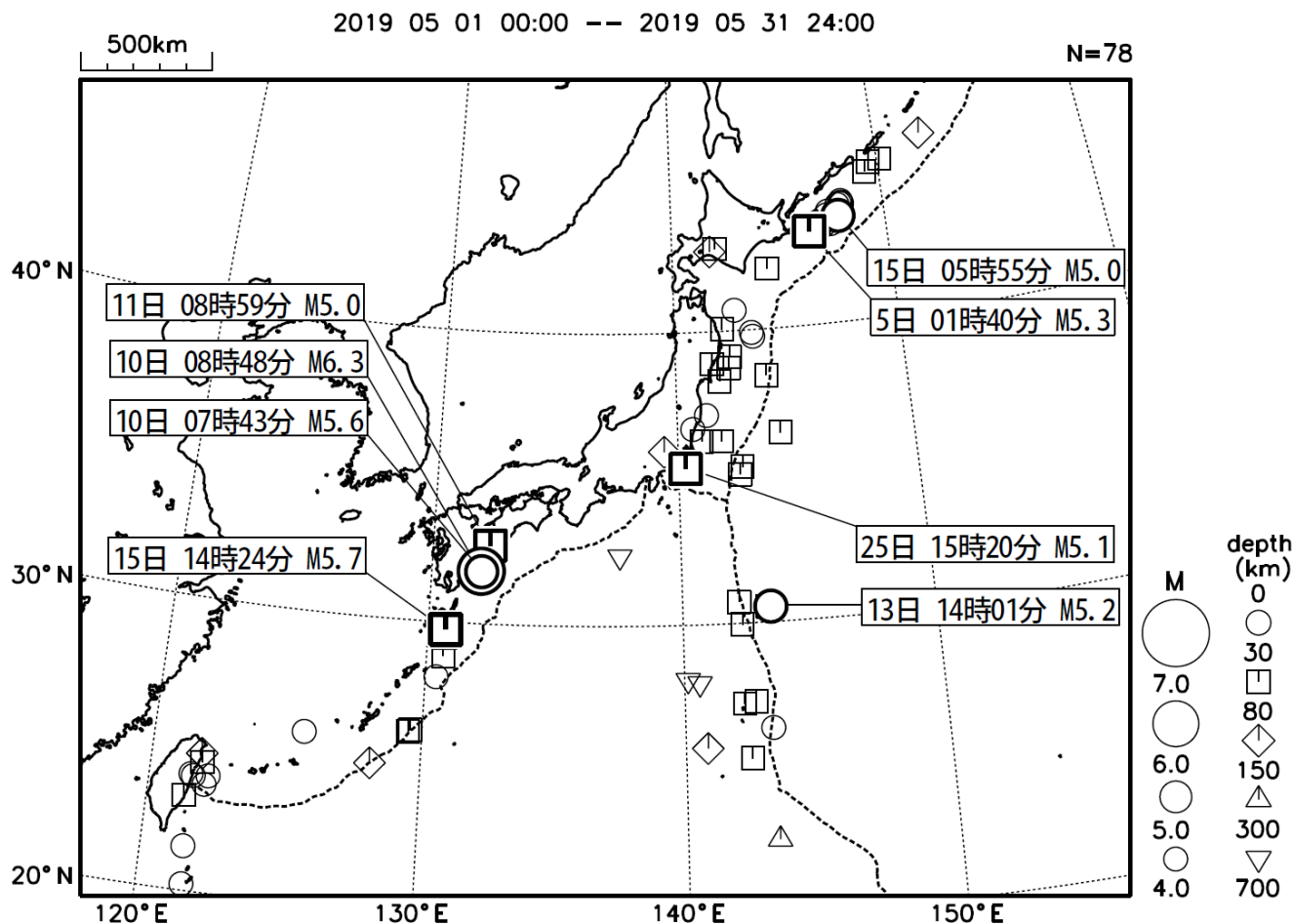


図1 令和元年5月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

令和元年（2019年）5月に日本国内で震度4以上を観測した地震の回数は6回（4月は1回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は78回（4月は95回）であった（図1）。5月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。5月中に震度5弱以上を観測した地震は2回、津波を観測した地震はなかった（4月は震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

令和元年5月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和元年5月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

| No. | 震源時 月 日 時 分 | 震央地名 | M | Mw (注4) | M H S T (注5) | 最大震度・被害状況等 (注6) | 掲載 ページ |
|-----|----------------|-------------|-----|------------|-----------------|---|-----------|
| 1 | 5 5 1 40 | 根室半島南東沖 | 5.3 | 5.2 | ・ ・ S ・ | 4：北海道 根室市瑠瑠瑠* | 4、10 |
| 2 | 5 8 9 20 | 岩手県沖 | 4.4 | — | ・ ・ S ・ | 4：青森県 階上町道仏* | 4、12 |
| 3 | 5 10 7 43 | 日向灘 | 5.6 | 5.7 | ・ ・ ・ ・ | 3：宮崎県 高鍋町上江* 宮崎美郷町田代* 鹿児島県 始良市加治木町本町* 鹿屋市新栄町 など2県22地点 | 19 |
| 4 | 5 10 8 48 | 日向灘 | 6.3 | 6.2 | M H S ・ | 5弱：宮崎県 宮崎市松橋* 都城市高崎町大牟田* など1県4地点 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報（警報） を発表 被害 ：軽傷者2人（5月17日現在） | 5、19 |
| 5 | 5 11 8 59 | 日向灘 | 5.0 | 4.9 | ・ ・ S ・ | 4：愛媛県 愛南町一本松* 高知県 宿毛市桜町* 宮崎県 延岡市北川町川内名白石* | 6、20 |
| 6 | 5 15 14 24 | 奄美大島北東沖 | 5.7 | 5.7 | ・ ・ ・ ・ | 3：鹿児島県 南種子町中之上* | 21 |
| 7 | 5 18 10 18 | 宮城県北部 | 4.6 | — | ・ ・ ・ ・ | 3：岩手県 大船渡市大船渡町 釜石市中妻町* 宮城県 気仙沼市赤岩 栗原市栗駒 など2県19地点 | 13 |
| 8 | 5 25 15 20 | 千葉県北東部 (注7) | 5.1 | 4.9 | ・ H S ・ | 5弱：千葉県 長南町長南* 被害 ：軽傷者1人（6月3日現在） | 7、15 |
| 9 | 5 27 4 4 | 茨城県北部 | 4.3 | — | ・ ・ S ・ | 4：茨城県 日立市助川小学校* | 8、16 |

(注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

(注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

(注4) Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。

(注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注6) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

(注7) 情報発表に用いた震央地名は「千葉県南部」である。

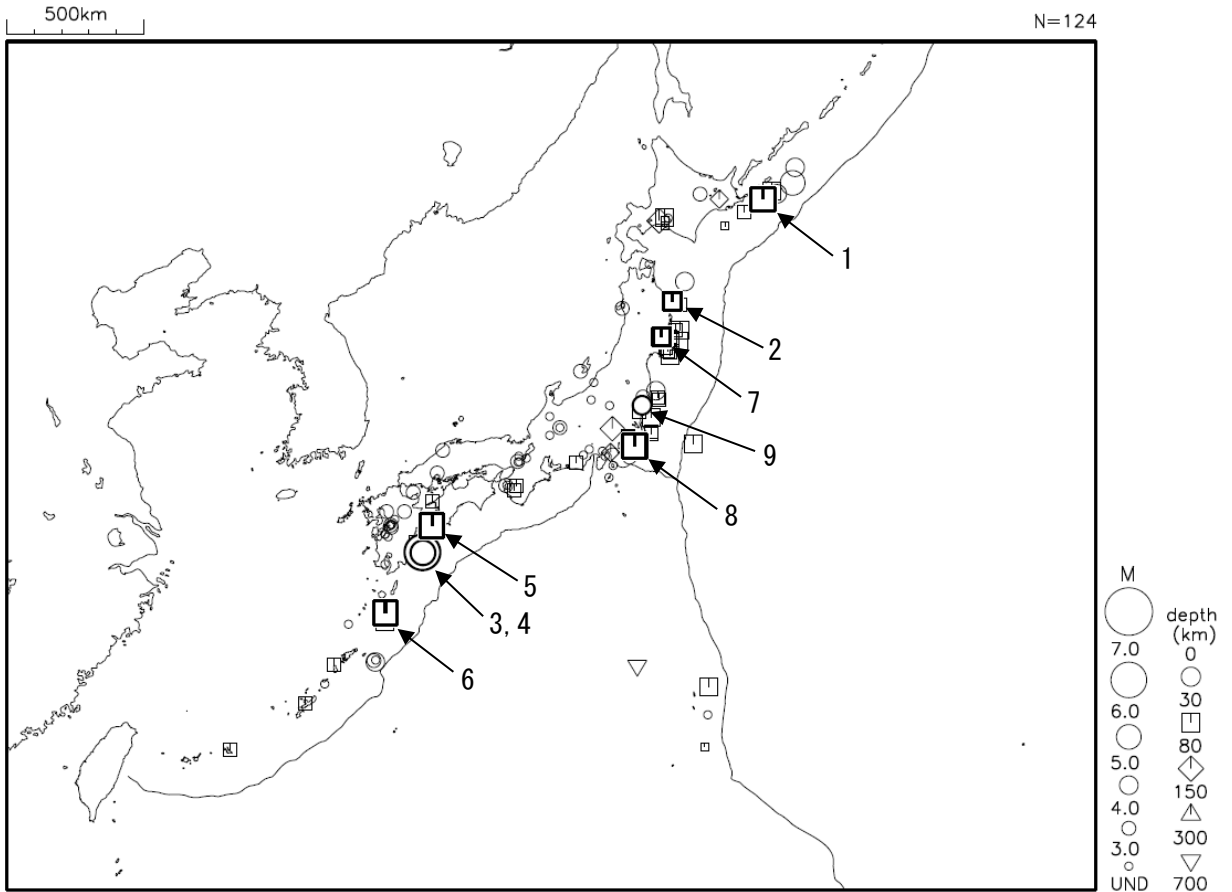


図2 令和元年5月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

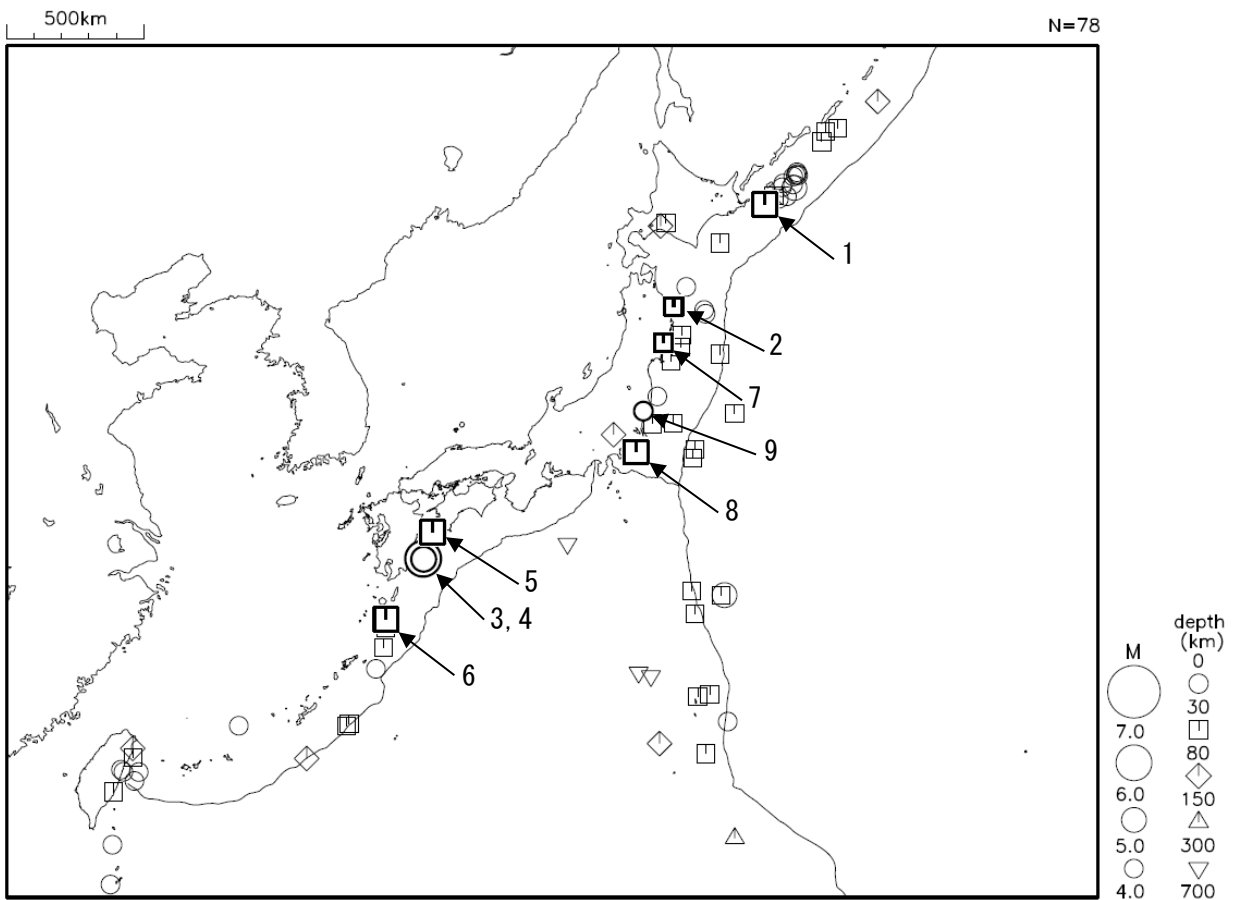


図3 令和元年5月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）